

10月19日(日)

令和8年度
公募制自己推薦（AO型）入学試験問題
院友子弟等特別選考入学試験問題
外国人留学生試験問題
学士入学・一般編入学試験問題

経済学部

総 合 問 題

— 注意事項 —

- 1 問題は5ページ、解答用紙は2枚である。
- 2 解答はすべて別紙解答用紙に横書きで記入すること。
- 3 試験時間は90分である。

D13AC・M13AC・T13AC・Y13AC

省略の箇所は、著作権の都合上省略しています。

次の文章は2025年4月の『日本経済新聞』に掲載された解説記事である。文章を読み、以下の問1～問9に答えなさい。

省 略

省 略

省 略

省 略

問1 下線部(1)に関して、本文における価格転嫁とは誰のどのような問題に対してどのような解決を図った取り組みであるのか50字以内で説明しなさい。

問2 下線部(2)に関して、需要の価格弾力性は「需要量の変化」と「価格の変化」の比を表した指標である。本文中の記述を手がかりとして、指標の定義としてより適切な選択肢を選びなさい。

ア 一定の需要量の変化を分母として、そのときに生じた価格の変化量を分子とする指標

イ 一定の価格の変化を分母として、そのときに生じた需要量の変化量を分子とする指標

問3 下線部(3)に関して、文中のキャベツとハクサイのケースでは、どちらの方が需要の価格弾力性が低いか。

ア キャベツ

イ ハクサイ

問4 下線部(4)に関して、文中のキュウリの例とは逆に、食料品の中でも、価格が下がったときに需要量が十分に増える見込みのある品目をひとつ挙げなさい。また、その理由を簡潔に述べなさい。

問5 下線部(5)に関して、農家が再生産価格を検討する際に生産コストに含めるべきでない費用として最も適切なものは次のうちどれか。

- ア 農機具の燃料費
- イ 野菜の種子や苗の代金
- ウ 既に所有している土地の時価評価額
- エ 手伝ってもらう人へのアルバイト代

問6 下線部(6A)について、「季節に合わせて産地間のリレーによって供給」とはどのような仕組みであると推測されるか。また、下線部(6B)にある「複数の産地の出荷が重なった」場合、市場価格はどうなると推測されるか。2つ合わせて150字以内で説明しなさい。

問7 下線部(7)に関して、文中では「適正な価格」という表現が「」(かぎかっこ)を用いて表されている。筆者があえてかぎかっこを用いる理由について、筆者の意図を解釈し説明しなさい。

問8 下線部(8)に関して、米の価格変動と野菜の価格変動とで、変動する理由は、どのような点では共通していて、どのような点で異なっているだろうか。商品の特性を勘案し、本文の内容を参考に220字以内で論じなさい。

問9 2025年6月以降、米の価格に対する介入政策として、随意契約による政府備蓄米の販売が行われた。この政策はどのような目的で行われたか。また、筆者の考えを踏まえれば、今後の米の生産にどのような影響があると考えられるか。250字以内で論じなさい。

